

科目番号	19	科目名	デザイン史概説A	
英文科目名				
大学・短期大学名	成安造形		大学	
連絡先	滋賀県大津市仰木の里東4-3-1			
	TEL :	077-574-2113	FAX :	077-574-2120
担当教員	平井直子・櫻間裕子 (芸術学部 非常勤講師)			
実施方法	対面授業 遠隔授業 対面・遠隔併用			
教室名	未定	会場		
授業期間	2025年4月17日(木)～2025年7月24日(木) <毎週木曜日> 1 時限・講時 9 : 00 ~ 10 : 40			
超過時の選考方法				
成績評価方法	定期試験(筆記)			%
	レポート試験(期末)			%
	平常点(出席・授業態度)		30	%
	その他(授業内テスト)		70	%
別途負担費用	なし		あり()円	
その他特記事項	18世紀から19世紀にかけてのヨーロッパの歴史について、概観しておくこと。 オリジナルのノートの作成を心掛けてください。			
<講義概要・到達目標>				
【講義概要】 18世紀から19世紀にかけての産業革命は、人びとの生活を激変させた。特に、生活に用いる、様々な道具やモノ、或いは環境を形成するものづくりの現場は、大きな影響を受けた。それ以前には職人の手で一つひとつが手工作で作られていたものが、機械によって一度に大量に生産されるようになったのである。この講義では、ものづくりの現場への機械の導入をめぐる、様々な工芸家やデザイナーの苦闘の跡を探っていく。そのことを通して、近代デザインの考え方の基礎の成立について知ることを目的とする。				
【到達目標】 (1)歴史という概念の相対性について考えることができる (2)デザインと社会の関係について考えることができる (3)機械によるモノ作りとしてのデザインについて考えることができる				
<授業スケジュール>				
回	月日	テーマ・キーワード		
1	4月17日	歴史とはなにか、デザインとはなにか		
2	4月24日	デザイン史と美術史		
3	5月8日	産業革命とものづくり		
4	5月15日	イギリス社会の階層性		
5	5月22日	アルバート公とヘンリー・コールのデザイン改革		
6	5月29日	1851年の万国博覧会		
7	6月5日	ウィリアム・モリスの活動の概要		
8	6月12日	ウィリアム・モリスのデザイン思考の革新性 1回目		
9	6月19日	ウィリアム・モリスのデザイン思考の革新性 2回目		
10	6月26日	美術工芸運動		
11	7月3日	アール・ヌーヴォーの概要とデザイン史上の意味		
12	7月10日	フランスとベルギーのアール・ヌーヴォー		
13	7月17日	スコットランド、カタロニア、オーストリア、イタリアのアール・ヌーヴォー		
14	7月24日	授業内テスト		
15	月日			
<教科書・参考書> 授業の進行に応じて指示します。				